

タイトル				
インターネット生放送を中心としたユーザのモデル化				

Modeling Internet Users Around the Internet Live-Broadcasting Service				
概要				
<p>インターネット生放送におけるユーザ行動を分析し、ユーザをモデル化する。インターネット生放送はそれ単体で利用されるだけでなく、マイクロブログのTwitterやSNSのFacebookといった外部サービスと連携して利用されることが多い。本研究ではインターネット生放送のUSTREAMおよび連携されたTwitter上のユーザ発言からインターネット生放送を中心とした構築される社会的ネットワークを分析し、利用者をモデル化する。そしてインターネット生放送上で発生している現象や、今後どのような現象が引き起こされるのかを考察する。</p>				
<p>図：研究対象とユーザの行動範囲</p>				
URL				
産業界への展開例・適用分野				
<p>インターネット生放送という今後の社会における知識共有、情報共有の核となる基盤になりつつある新しいサービスにおいて、そのユーザモデルは今後のインターネット生放送の成長に伴い発生する問題の予測などに役立てることができ、インターネット生放送の発達に貢献できると考えられる。また、同様の分析手法はインターネット生放送サービスだけでなく現存する他のインターネットサービスへの応用や今後登場する新たなサービスへの応用が可能であると考えられる。</p>				
	氏名	専攻	研究室	役職(学年)
展示担当者	津田 侑	社会情報学	喜多研究室	博士 2年